

豊後高田商工会議所 令和5年度 経営発達支援事業実績評価シート  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(評価者名： 岩崎美紀 )

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること (8頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 景況調査アンケート	1	1	100%	A	A	通行量調査回数未達の背景には、予算確保及び必要性の低さがあり、意図する効果は、現状において十分に認められるものと判断評価した。
(2) 中心商店街及び食と観光に関する業種へのヒアリング調査	1	1	100%	A		
(3) 通行量調査及び空き店舗調査	3	2	66%	C		

2. 経営状況の分析に関すること (9頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 経営分析件数	28	28	100%	A	A	達成状況及び融資件数等から質の面でも評価できると判断した。

3. 事業計画策定支援に関すること (9頁～11頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 計画策定事業所数	14	14	100%	A	A	参加者数の未達はあるものの形式にとらわれず、充実した支援で接点を持っていることを踏まえ、総合的に判断した。
(2) セミナー・相談会・研究会 開催数	11	16	145%	A		
(3) セミナー・相談会・研究会 参加者数	160	121	75%	C		
(4) 創業計画策定数	5	17	340%	A		

#### 4. 事業計画策定後の実施支援に関すること（11頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 対象事業者数	19	31	163%	A	A	前年度の未達から取り組み方法に工夫した点（中間地点での状況確認など）を評価した。
(2) 巡回相談回数	90	91	101%	A		
(3) ネットワーク相談会	4	-	-	-		

#### 5. 需要動向調査に関すること（12頁～13頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 実施回数	4	3	75%	C	A	(1) と (2) は関連した取り組み。十分なサンプル数が確保できているのに、(1) を目標回数達成のために実施する必要はないと考え、実質的には100%達成と変わらないと考え、評価を引き上げた。
(2) サンプル数	320	640	200%	A		
(3) 事業所数	6	22	366%	A		

#### 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（13頁～14頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) Foodstyle 九州 2023 出展事業所数	10	2	20%	D	B	取り組み内容の充実度はもちろんのこと今回は特に Foodstyle の成約数が達成率 100%という成果の高さを評価したい。(4) (5) の個別評価未達については工夫の余地があると考え、今後の取り組みに期待したい。
商談成約数	2	2	100%	A		
(2) ぶんごたかだ地元グルメフェア 出店事業所数	10	39	390%	A		
商談成約数（販売数）	-	-	-	-		
(3) 新商品報告会 出店支援数	3	4	133%	A		
目標売上高	-	-	-	-		
(4) 情報発信力向上勉強会 参加者数	10	7	70%	C		
売上 5%増	5	0	0%	D		
(5) ホームページ制作による情報発信支援 情報発信支援数	5	2	40%	C		

## II. 地域経済の活性化に資する取組

評価	コメント
A	検討チームの提言に基づき、より実効的な取り組みが行われ、質量共に成果がみられ、街の活性化に大きく貢献した点を高く評価した。

## III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

評価	コメント
A	研修と実地をバランス良く組み合わせ、支援ニーズに応じてテーマも幅広く取り組まれており、支援力向上に努めている現状を高く評価した。

## ○総合評価

評価	コメント
A	限られた人員で多忙な中、広く深い取り組み状況が伝わる実施状況を高く評価した。報告内容にも手ごたえを感じている様子が伺える。計画初期と比較して現場力の向上には、目を見張るものがあり、当事業の狙いが相当程度達成されたものとする。

### 【評価の目安】

A：目標を達成することができた（100%以上） B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）

C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%） D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）